

TEES

取扱説明書

TS-CD838-BK

CD/Radio/AUX-IN Portable Shower CD Player

CD/AM・FMラジオ/カセット/AUX CDラジオカセットプレーヤー



AUX



この度は弊社製品をお買上げ頂きまして誠にありがとうございます。

■ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、内容を十分理解された上で正しくご使用ください。

■お読みになられた後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

※外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。

※本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

■保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」等、必要項目のご記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。

	ページ
安全上のご注意	3
同梱品	5
ディスクについて	5
ディスクの保管	5
ディスク取扱上のご注意	5
温度変化により水滴が付いたとき	5
各部の名称	6
電池の入れかた	7
AC電源を使用するとき（家庭用電源）	7
ヘッドホンを使用するとき	8
ラジオを聴くとき	8
CDを聴くとき	9
CDのセット方法	9
CDを聴く	9
リピート再生	9
プログラム再生	10
外部入力機器を聴くとき	11
カセットテープを聴くとき	12
カセットテープを聴くときの諸注意	12
カセットテープのセット方法	12
カセットテープを聴く	12
ラジオをカセットテープに録音する	13
CD をカセットテープに録音する	14
故障かなと思ったら	15
製品仕様	16
アフターサービス	17
免責事項	17
保証書	17

安全上のご注意

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

また、CD、カセットテープ、接続する外部機器等の「取扱説明書」も併せてよくお読みになり、注意事項を守ってご使用ください。

お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよくご理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



警告



電源プラグを抜く

■万一、煙が出ている、異臭や異音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

■この機器を改造しない
火災・感電の原因となります。

■電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
火災・感電の原因になります。

■お客様自身による修理・改造はしない
感電の原因になります。内部の点検・修理は販売店または弊社にご依頼ください。

■表示された電源電圧、交流100V以外の電圧で使用しない
火災・感電の原因になります。



禁止

■電源コードを傷つけたり、破損させない。また、重いものに乗せたり、加熱したり、引っ張ったりしない
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



■電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)使用しない
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。



禁止

■ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない
落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。



水ぬれ禁止

■この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない
こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因になります。



■本製品を落としたり強い衝撃を与えない
故障の原因になります。



禁止

安全上のご注意

⚠ 注 意



禁止

- 夏期の直射日光の当たるところや、熱器具の近くなど高温になるところに放置しない
火災・感電の原因になります。



禁止

- 湿気やほこりの多い場所に置かない
火災・感電の原因になります。



禁止

- はじめから音量を上げすぎない
突然大きな音が出て聴力障害の原因になることがあります。



禁止

- 大きな音で長時間続けて聴かない
聴力障害の原因になることがあります。



禁止

- コード類の上に重いものを載せたり、本製品の下敷きにしたりしない
コードが破損して火災・感電の原因になることがあります。



禁止

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない
電源コードが傷つき、感電の原因になります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



禁止

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になります。

- 電源コードを熱器具に近付けない
電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因になります。



電源プラグを抜く

- 万一、内部に水などが入った場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店にご連絡ください。



禁止

- この機器に乗らない
倒れたり、こわれたりしてけがの原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

- 次のような使い方はしない
・本体を押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い場所に押し込む。
・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。



- キャビネットなど閉めきったところに入れて使うときは、換気のため本機の周り約3cm以上空ける



禁止

- シンナーやベンジン等の有機溶剤で本製品を拭かない
変色・変形の原因になります。
お手入れの際は乾いたきれいな布で拭いてください。



禁止

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かない
火災・感電の原因になります。



禁止

- 本製品の内部に異物を入れない
水などの液体や金属片などの異物を入れると、火災・感電、故障の原因になります。



禁止

- ひび・そり・ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しない
故障の原因になります。



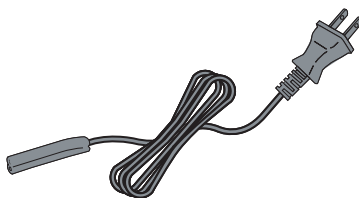
電源プラグを抜く

- お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いておこなう
- この機器を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く
- 移動させる場合は、安全のため電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう
電源コードが傷つき、火災・感電の原因になります。

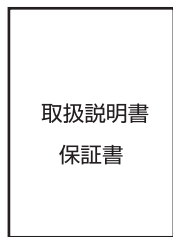
同梱品



本体



電源ケーブル



取扱説明書
保証書

取扱説明書(本書)/保証書

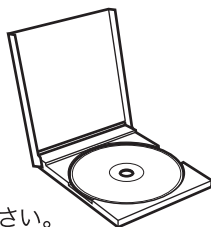
※単二型乾電池、AUXケーブル等は別売です。

ディスクについて

●再生できるディスクの種類はオーディオCD・CD-R・CD-RWです。

ディスクの保管

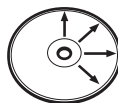
- 下記のような場所には保管しないでください。ディスクが使えなくなることがあります。
 - ・直射日光が当たる場所・湿気や埃のある場所
 - ・ヒーターの近くなど熱気や熱風のあたる場所、温度や湿度の高い所には置かないでください。
- 使用しないときは、ディスクを本機から取り出し、ケースに入れて保管してください。



ディスク取扱上のご注意



※ 記録面に触れないように持ってください。



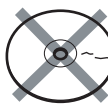
※ ディスクに指紋や汚れが付いたときは、やわらかい布などで、放射状に軽くふき取ってください。

ディスク使用上のご注意

※ 再生中、ディスクはプレーヤー内で高速で回転しています。ひび割れや変形したディスク、またはテープや接着剤で補修したディスクなどは危険ですから絶対に使用しないでください。



※ 再生面はもちろん、ラベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。



※ ひびやそりのあるディスクは絶対に使わないでください。



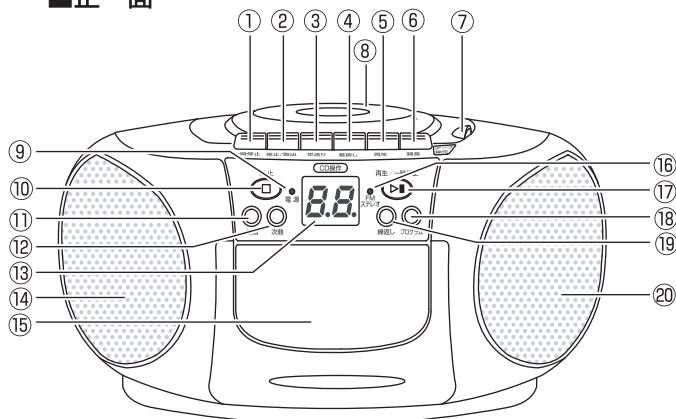
※ ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しないでください。機器の故障の原因となります。

温度の変化により水滴が付いたとき

・使う前に、やわらかい布などで、必ず放射状に軽くふき取ってください。完全に乾いてからお使いください。

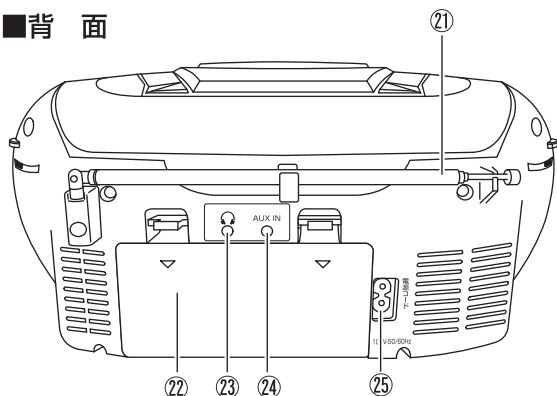
各部の名称

■正面

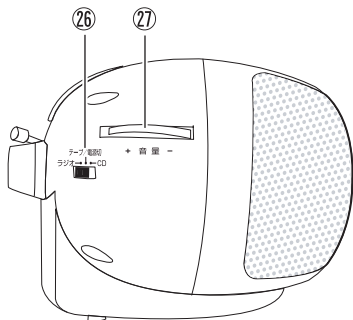


- ①テープ操作ボタン:一時停止
- ②テープ操作ボタン:停止/取出
- ③テープ操作ボタン:早送り
- ④テープ操作ボタン:巻戻し
- ⑤テープ操作ボタン:再生
- ⑥テープ操作ボタン:録音
- ⑦CDカバーオープンツマミ
- ⑧CDカバー
- ⑨電源ランプ
- ⑩CD操作ボタン:停止
- ⑪CD操作ボタン:前曲
- ⑫CD操作ボタン:次曲
- ⑬ディスプレイ
- ⑭右スピーカー
- ⑮カセットカバー
- ⑯FMステレオランプ
- ⑰CD操作ボタン:再生/一時停止
- ⑱CD操作ボタン:プログラム
- ⑲CD操作ボタン:繰返し(リピート)
- ⑳左スピーカー
- ㉑FMロッドアンテナ
- ㉒電池カバー
- ㉓ヘッドホン端子(外部出力)
- ㉔AUX IN(外部入力)
- ㉕電源ケーブル挿入口
- ㉖モード切換えスイッチ
- ㉗音量調整ダイヤル
- ㉘ラジオ選局ダイヤル
- ㉙ラジオバンド切換えスイッチ

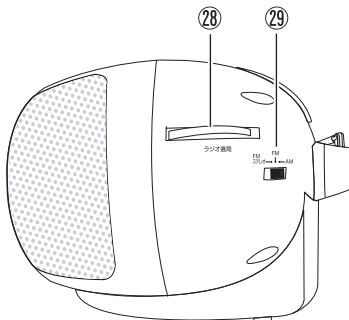
■背面



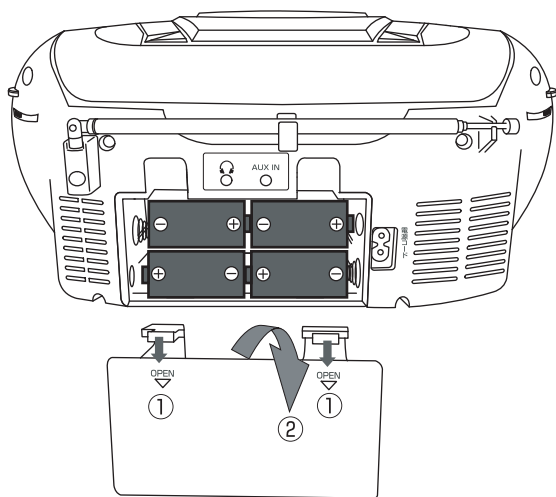
■右側面



■左側面



電池の入れかた



●使用する乾電池は単二型乾電池（別売）4本です。

1. ①の乾電池カバーのロックを下方に引きします。
2. ②の電池カバーをはずします。
3. 単二型乾電池4本を図のように極性を間違えないように入れます。
4. 電池ボックスふたを閉じ、乾電池ボックスロックをしっかりと閉めます。
※完全に閉めきってください。

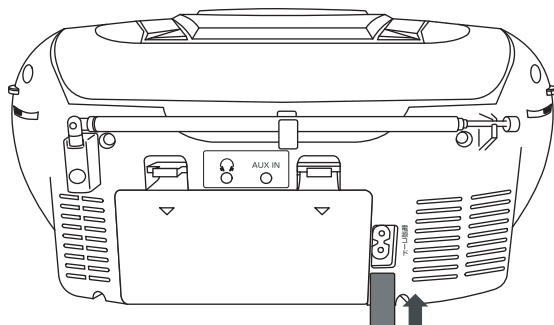
ご注意

乾電池の破損・液もれ防止のために次のことはお守りください。

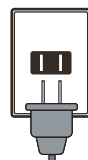
- 長時間使用しないときや、いつもAC電源で使用するときは、乾電池を取り出しておいてください。
- 新しい乾電池と古い乾電池、異なった種類は混ぜないでください。
- プラスとマイナスは正しく入れてください。
- 火の中への投入や、ショート、分解、加熱などはしないでください。

AC電源を使用するとき(家庭用電源)

●付属の電源ケーブルをしっかりと差し込んでください。



家庭用電源コンセント
AC100V



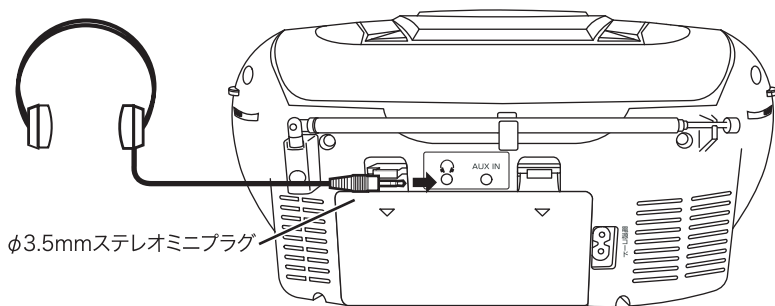
※家庭用コンセント(100V 50Hz/60Hz)
以外は使用できません。

※乾電池が入っているときにAC電源を使用した場合は、AC電源から供給されます。

ヘッドホンを使用するとき

- 1.ヘッドホン(イヤホン)はφ3.5mmステレオミニプラグの製品をご使用ください。
- 2.φ3.5mmステレオミニプラグを「」に差し込んでください。

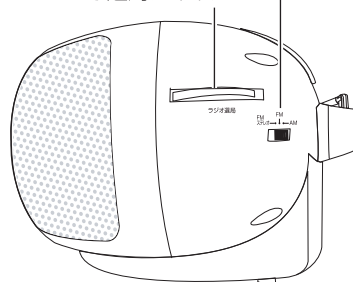
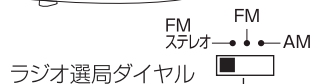
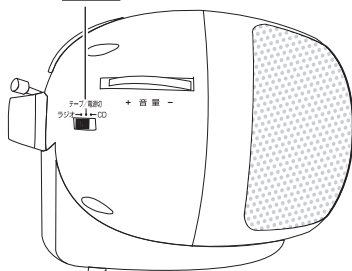
※ヘッドホン使用時は本体スピーカーから音声は出ません。



ラジオを聴くとき

- 1.本体右側面の「モード切換え」スイッチを「ラジオ」にします。
- 2.本体左側面の「ラジオバンド切換え」スイッチを聴きたいバンド(AM/FM/FMステレオ)に合わせます。
- 3.本体左側面の「ラジオ選局」ダイヤルでお好みの局に合わせます。
- 4.AMアンテナは内蔵されています。
FMを聴くときは「FMロッドアンテナ」で最適な位置に合わせてください。

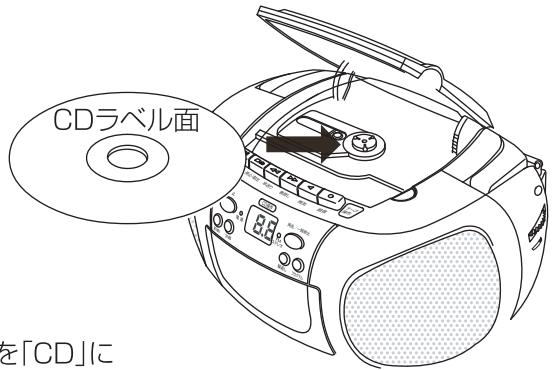
※雑音等が入る場合は、本体を受信電波の良い場所へ移動してください。



CDを聴くとき

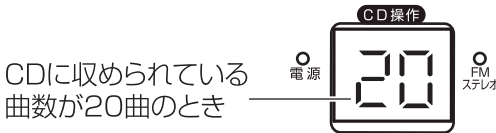
●CDのセット方法

1. CDカバーオープンスマミを上方向に引き上げます。
2. CDカバーを開け、CDのラベル面が上(見える)ようにCDをセットします。
※カチッというまでしっかりと入れてください。
3. CDのセットが終わりましたらCDドアを軽く押し閉じます。

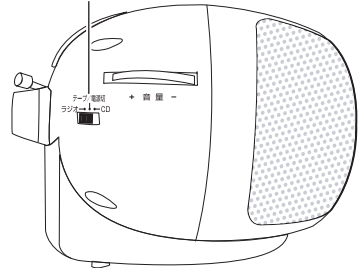


●CDを聴く

1. 本体右側面の「モード切換え」スイッチを「CD」にします。
2. ディスプレイに全曲数が表示されます。



テープ/電源切
ラジオ ● ● ● CD



※CDのディスクが入っていないときや、不具合のあるディスクが入っている場合は「F」が表示されます。

3. CD操作部の「再生/一時停止」ボタンを押すと再生が始まります。
4. 再生中に「再生/一時停止」ボタンを押すと一時停止になります。
※さらにもう一度押すと一時停止が解除されます。
5. 再生を止めるときは「停止」ボタンを押します。
6. CD操作部の「次曲」ボタンを押すと次の曲になり「前曲」ボタンを押すと前の曲になります。
7. 「次曲」、「前曲」ボタンを長押しすると早送り、早戻しします。

●リピート再生

1. 再生中または停止中にCD操作部の「繰返し」ボタンを押すと1曲リピートになり、もう一度押すと全曲リピートになります。

※さらにもう一度押すと通常再生に戻ります。

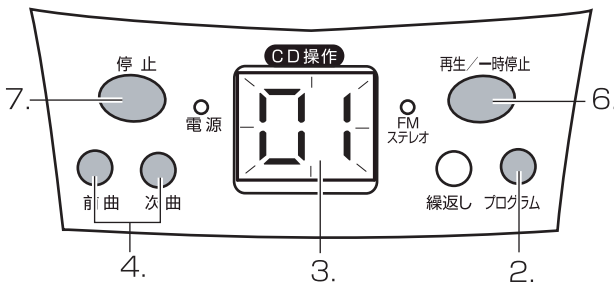


CDを聴くとき

●プログラム再生

※あらかじめ設定した曲順でCD内の音楽を再生することができます。

1. CDをセットします。
 2. CD停止中にCD操作部の「プログラム」ボタンを押します。
 3. ディスプレイに「[1]」が点滅表示されます。
 4. 1番目に再生する曲を「前曲」「次曲」ボタンで選択し「プログラム」ボタンを押します。
 5. ディスプレイに「[2]」が点滅表示されます。
- ※2番目以降は「3.」「4.」を繰り返し操作します。
6. プログラム再生設定を終えるときは「再生/一時停止」ボタンを押して再生を開始します。
 7. プログラム再生の解除は「停止」ボタンを2回押します。
- ※最大20曲まで設定できます。



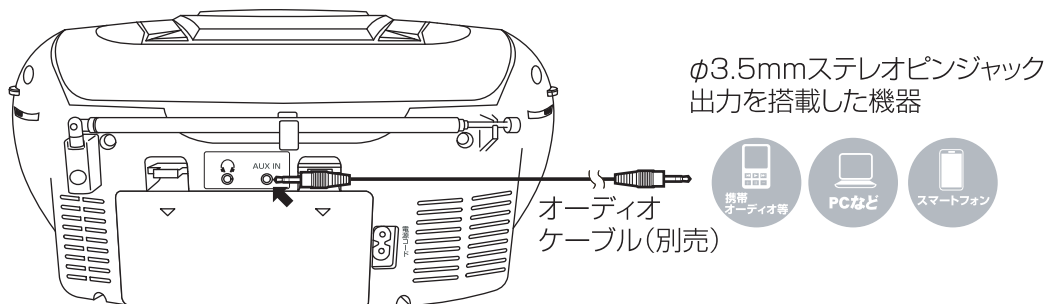
ご注意

- 本機はCD-R/RW録音機器で作成した音楽用CD-R/RWディスクの再生も可能です。ただし、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によって再生できない場合があります。
- コピーガード付のCDは再生できない場合があります。
- 直接音楽ファイルを記録したディスク(MP3ディスク、WMAディスク等)は再生できない場合があります。

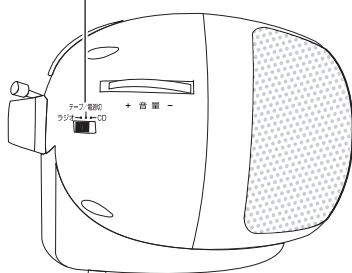
外部入力機器を聴くとき

- φ3.5mmステレオピンジャック出力(ヘッドホン端子など)のある外部機器と本製品を接続して本製品から音声を出します。

- 1.MP3プレーヤー、携帯オーディオ、スマートフォン、パソコンなどφ3.5mmステレオピンジャック出力(ヘッドホン端子など)のある外部機器を用意します。
- 2.本体背面の「AUX IN」端子に外部機器のヘッドホン端子等をオーディオケーブル(別売)でつなぎます。



- 3.本製品のモード切換えスイッチを「ラジオ」または「CD」にします。
※「テープ/電源切」にしたときは、「再生」または「録音」時に聴くことができます。
(電源ランプが点いているときのみ)



- 4.外部機器を再生します。
※音量以外の操作は外部機器で行います。
(音量は本製品と外部機器両方で操作できます)

カセットテープを聴くとき

●カセットテープを聴くときの諸注意

■カセットテープは60分以下のノーマル(TypeI)をご使用ください。

※ハイポジション(TypeII)、メタル((TypeIV)はご使用出来ません。

注意:60分を超えるテープは薄く、変形しやすいため、巻き込みなどの原因となる場合があります。

万一、ご使用になり、本体に不具合が発生した際の修理は有償となります。

テープの修理・修復等は一切出来かねますことをご承知下さい。

■あらかじめカセットテープのたるみをとってください。

■録音後のカセットテープを保護したいときはカセットテープ底面のツメを折ってください。

再度録音したいときは、折ったツメの部分にセロハンテープなどでふさいでください。

●カセットテープのセット方法

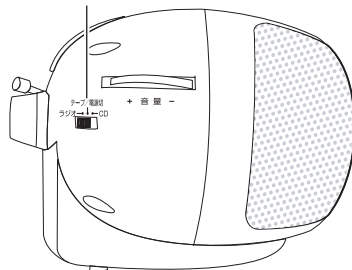
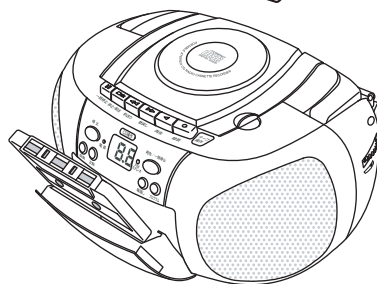
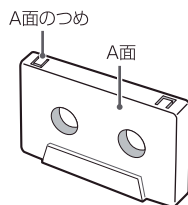
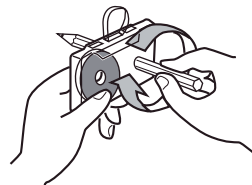
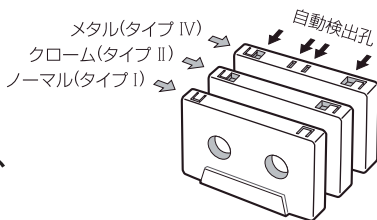
- 1.テープ操作部の「停止/取出」ボタンを押します。
カセットカバーが開きます。
- 2.カセットテープの磁気側を上にして再生したいA面またはB面を手前にセットします。
- 3.セットが終わりましたら、カセットカバーを手でゆっくり「カチッ」というまで閉めます。

●カセットテープを聴く

- 1.本体右側面の「モード切換え」スイッチを「テープ/電源切」にします。
- 2.テープ操作部の「再生」ボタンを押しますと再生が始まります。
- 3.再生中に「一時停止」ボタンを押すと一時停止になり、再度「一時停止」ボタンを押すと解除されます。
- 4.停止するときは「停止」ボタンを押します。
- 5.早送りはカセットテープを停止させ「早送り」ボタンを押します。
- 6.巻戻しはカセットテープを停止させ「巻戻し」ボタンを押します。

※再生中の早送り、巻戻しはできません。

※再生後はカセットテープを取り出し、ケースに保管して下さい。



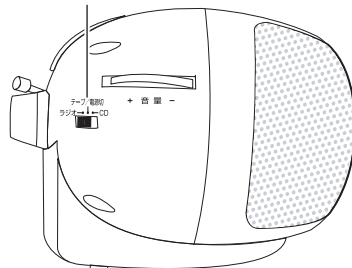
テープ操作部



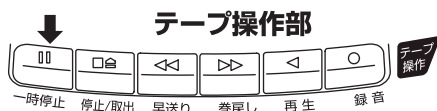
ラジオをカセットテープに録音する

1. 録音用カセットテープをセットします。

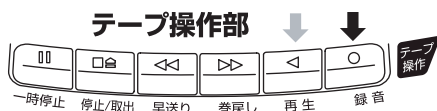
2. モード切換えスイッチを「ラジオ」にし、録音したい局を受信します。



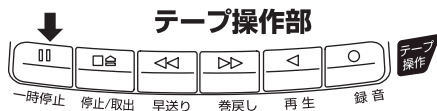
3. 「一時停止」ボタンを押して一時停止状態にします。
※すぐに録音したいときは、「一時停止」ボタンは押さないでください。



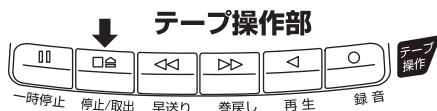
4. 「録音」ボタンを押します。
※「録音」ボタンを押すと、同時に「再生」ボタンも押されます。



5. 録音したいタイミングで「一時停止」ボタンを押して解除し、録音を開始します。



6. 録音を終了するときは「停止/取出」ボタンを押します。



※録音中の音量レベルは録音に影響しませんのでお好みの音量で聞いてください。
(音量「0」でも録音されます)

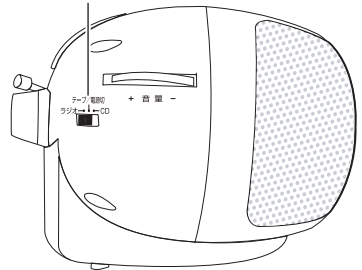
※外部機器(AUX)からの音声は録音できません。

CDをカセットテープに録音する

1. 録音用カセットテープをセットします。

2. モード切換えスイッチを「CD」にします。

※録音したい曲があるときは予め曲番号を選択してください。

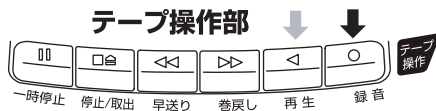


3. 「一時停止」ボタンを押して一時停止状態にします。



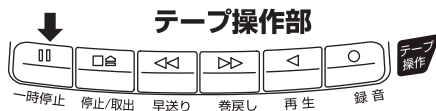
4. 「録音」ボタンを押します。

※「録音」ボタンを押すと、同時に「再生」ボタンも押されます。

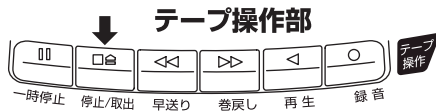


5. CDを再生します。

6. 録音したいタイミングで「一時停止」ボタンを押して解除し、録音を開始します。



7. 録音を終了するときは「停止/取出」ボタンを押します。



※録音中の音量レベルは録音に影響しませんのでお好みの音量で聞いてください。
(音量「0」でも録音されます)

※外部機器(AUX)からの音声は録音できません。

故障かなと思ったら

使用方法を間違えたりしますと、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。

修理を依頼される前に下の表でご確認ください。

症状が改善されない場合は、サポートセンターまでご連絡ください。

症 状	考えられる原因	対処方法
電源が入らない	電池が消耗していませんか。	新しい電池を入れてください。
	電源ケーブルはしっかりと差し込まれていますか。	本体側、コンセント側両方ともしっかりと差し込んでください。
C Dで音が出ない	C Dの向きは適切ですか。	正しく入れてください。
	音量はじゅうぶんですか。	音量を上げてください。
	一時停止状態になっていませんか。	再生ボタンを押してください。
	C Dの記録面にキズ、汚れはありませんか。	ディスクの記録面に傷や汚れがあると正常に再生されません。汚れているときはやわらかい布で放射線状にふきとるか、専用のクリーニングキットで汚れをふきとってください。傷がある場合は、傷のないメディアと交換の上で使用ください。
外部機器で音が出ない	オーディオケーブルは奥までしっかり挿入されていますか。	本製品側と接続機器側をしっかりと差し込んでください。
	本製品と接続機器側の音量は上げていますか。	本製品と接続機器側両方の音量を上げてください。
	接続機器側で一時停止になっていませんか。	接続機器側の再生ボタンを押してください。
カセットテープで再生/録音ができない	ヘッドが汚れていませんか。	市販のクリーニングカセット等で清掃してください。
	古いカセットテープを使用していませんか。	古いカセットテープはテープの伸びや磁気記録の劣化などによって正常に再生されない場合があります。テープを交換してご使用ください。
ラジオが受信されない ノイズが大きい	AMラジオの場合本体の向き、設置場所を調整してみてください。 FMラジオの場合はロッドアンテナの角度を調節してみてください。 テレビ等の家電製品のそばではノイズが入る場合があります。また、鉄筋のビルの中等では受信状況が悪い場合があります。 受信電波の良い場所でご使用してください。	

製品仕様

品名	CD/AM・FMラジオ/カセット/AUX CDラジオカセットプレーヤー
型番	TS-CD838-BK
電源	2電源方式 ●電池：単2型乾電池×4本(DC6V) ●AC100V 50/60Hz
消費電力	20W
受信周波数	FM：76～108MHz AM：520～1700kHz
アンテナ	FM：ロッドアンテナ AM：フェライトバーアンテナ（内蔵）
入力端子	AC IN/AUX IN
出力端子	ヘッドホンジャック（φ3.5mmステレオピンジャック）
スピーカーユニット	直径 約76mm×2
出力	1.5W×2
インピーダンス	4Ω
外形寸法	約290（W）×220（L）×145mm（H）
本体質量	約1.9kg（電池含まず）
付属品	ACコード、取扱説明書/保証書
製造国	中国

アフターサービス

- 本製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。
- 万一、本体を落したり、破損した場合は、点検修理を依頼してください。（有料）
- 高温に対するご注意：直射日光の当たるところや暖房器具の近くには放置しないでください。高温により変色や故障の原因になります。
- 保証書：本製品には保証書が付いています。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。保証期間は、お買上げ日より1年間です。
- 修理を依頼する時：保証期間中は商品に保証書を添えてお買上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無償修理いたします。保証期間が過ぎている時は弊社またはお買上げの販売店にご相談ください。
- 補修用性能部品の保有期間：この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについてご不明の場合には、弊社サポートセンターまたはお買上げの販売店にお問い合わせください。

※外観及び使用は改良のため予告なく変更することがあります。

※本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。

免責事項

本製品をご使用になった結果、カセットテープ、CDなどのメディアの破損、録音内容の消失、接続する外部機器の故障などが起きた場合、いかなる理由におきましても補償はいたしかねます。

保 証 書

品名：TEES CDラジオカセットプレーヤー		品番：TS-CD838-BK
お客様様	お名前 様	
	ご住所 〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	
	お電話	
お買上げ日 年 月 日		販売店名・住所
保証期間 お買上げ日から 本体 1 年間		電話

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。上記「無料修理保証期間中」に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。所定記入欄が空白のままですと、本書は有効になりません。記入のない場合は直ちに お買上げの販売店へお申し出ください。

●お客様へ

お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動および安全点検活動のために、記載内容を利用していただく場合がございますので、ご了承ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

【無料修理規定】

- 1 取扱説明書・本体添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
- 2 ご転居、ご贈答品等で修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載してあります弊社各販売店へご相談ください。
- 3 保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の転倒、取付場所の移動、輸送、落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご掲示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ト) 譲渡、転売、中古販売、オークション等にて入手された場合。

4 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社サポートセンターにお問い合わせください。

■輸入者 ティーズネットワーク株式会社 東京都台東区上野5-8-5CP10ビル4F

ティーズネットワーク株式会社 お客様サポートセンターのご案内

製品に関するお問合せ窓口

受付時間：10時～17時

（土、日、祝祭日、及び弊社指定休業日を除く）



0800-800-2576

〒399-4603 長野県上伊那郡箕輪町三日町655